日本小児呼吸器学会雑誌投稿規定

2013年11月21日改定
2022年11月30日改定

1. 論文（原著，症例報告）は小児呼吸器ならびにこれに関連するもので，他の雑誌に未発表のものに限る。
2. 論文の著者ならびに共著者は，原則として日本小児呼吸器学会会員とする。
3. 論文の採択は2名ないし3名の査読を経たのち，編集委員会で決定する。
4. 論文は電子データとしてメールで送付する。
5. 論文の様式
   1) 原稿枚数は原則として，図，表，文献，含め，400字詰原稿用紙40枚（刷り上がり10頁）以内とする。但し，刷り上がり4頁以上のものは別に掲載料が必要である（下記5. 参照）。
   2) 原稿はワープロソフトを使用し，A4判用紙に40字×20行（800字/枚）で印刷する。横書とし，できるだけ常用漢字と現代かなづかいを用いる。文字は10.5ポイント以上，フォントはMS明朝など汎用のフォントを使用し，機種依存フォントは使用しない。
   3) 論文には，希望論文種別，和文・英文併記で「論文表題，著者名・所属，共著者の姓名・所属」，職名を明記し，連絡者と連絡先（電子メールアドレス必須）を記載した添付表をつける。論文の1ページ目に論文表題（和文・英文併記），5語以内の和文キーワードを付記する。
   4) 2ページ目に論文の内容がわかるように和文要旨（400字以内），3ページ目に英文抄録（200語以内）をそれぞれ別の原稿用紙に記載して添付する。英文はネイティブチェックを受けたものとする。
   5) 数量の単位は，なるべく国際単位係（SI）を使用する。
      km，m，cm，mm，l，100 ml，kg，g，mg，など
   6) 図・表はパソコンソフトで作成した鮮明なものとする。写真は300 dpi以上の解像度の高い鮮明なものに限る。図・表・写真は原稿とは別に添付し，その挿入箇所を原稿の右側枠外に明示する。図表の説明は和文とする。（英文論文では英文）
   7) 文献は必要最小限とし，引用順に末尾に一括し，次の形式で記載する。雑誌の場合は著者名，題名，雑誌名，発行年（西暦），巻，最初頁～最終頁，の順に，単行本では著者名，題名，編者，書名，版数，地名，発行社，発行年（西暦），引用頁，の順とする。著者名は3名までとし，以下は“他”または“et al”と記載する。邦文誌は各雑誌で決められた略称を，外国文献はMEDLINEに示された略称を用いる。Webページの場合著者名（分かれば），Webページの題名，Webサイトの名称，入手先URL，参照日付とし，数年間はデータを保存する。

      〔雑　誌〕

      例1）武井　悠，石和田稔彦，内藤幸子，他：*Pneumocistis jirovecii* pneumoniaの診断に胃液polymerase chain reactionが有用であった2例．日小呼誌　2020；31：120−125.

      例2）Ikari K, Tezuka J, Matsumoto T, et al: Charcot-leyden crystals in rapidly progressing plastic bronchitis. Am J Respir Crit Care Med 2021; 204: e54−e55.

      〔単行本〕

      例1）植田　穣，岡田邦之：重症呼吸器感染症．吉原重美，他　監修．小児RSウイルス呼吸器感染症診療ガイドライン2021，東京：協和企画，2021：85−93.

      例2）Quanquin NM, Cherry JD: Mycoplasma and Ureaplasma Infections. In: Cherry JD, et al eds. Feigin and Cherry's Textbook of pediatric infectious diseases. 8 ed, Philadelphia, 2019: 348−368.

Presented by Medical*Online

〔Web ページ〕

例）日本小児呼吸器学会 COVID-19 対応ワーキンググループ．新型コロナウイルス感染症流行下における小児呼吸器疾患患者への対応（2021.6.3）．日本小児呼吸器学会．http://jspp1969.umin.jp/member/index.html（参照 2022-6-11）

8）著者校正は 1 回限りを原則とする。

6. 掲載料：刷り上がり 4 頁までの掲載は無料とするが，写真掲載は 1 枚あたり 10,000 円とする。超過頁料，作り直した図・版下の制作費，カラー刷りの制作費はその実費を著者負担とする。編集委員会より依頼した原稿はこの限りではない。別刷代は著者負担とする（最低 30 部）。

7. 著作権

1）本誌掲載の著作物の著作権は本会に帰属する。

2）学術機関リポジトリなどで著者が自分の論文を電子的に検索・閲覧できるよう公開することは妨げない。その際には，原則として雑誌掲載版の PDF ファイルを使用するものとし，登録公開するウェブサイトに関する情報を添えて学会事務局に書面または電子メールで事前に許諾申請を行う。

8. 原稿送付先

投稿はメールで以下の宛先に送付する。

〒 113-0033　東京都文京区本郷 3-4-3 林ビル　編集室なるにあ内
日本小児呼吸器学会事務局
E-mail: jspp@narunia.co.jp

データ送付についてのご注意

1. 論文のデータは投稿される前に必ずバックアップをお取りください。
2. 原稿について：パソコンの Macintosh，Windows のワープロソフト（MS ワードなど）やエディターで作成された文書はそのまま保存して結構です。それ以外の OS で作られた文書は，前記のいずれかの OS で読むことが可能なテキストファイルにしたものをつけてください。
3. 図・表について：図・表には各々につきアラビア数字で番号を付してください（図 1，表 1 など）本文とは別に JPEG または PowerPoint のファイルを添付してください。PowerPoint に貼り込んだ表はできるだけもとの Excel 等のファイルも添付してください。

9. 原稿作成上の留意点

1）ヒトを対象とした研究は「ヘルシンキ宣言（以後の改訂を含む）」「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」に，また動物実験は「大学における動物実験の実施に関する基本的な考え方について（日本学術審議会）」およびこれらに準ずる指針の規定を遵守してください．特にヒトを対象とする研究においては，患者等の人権を配慮し匿名性を十分守ったうえで，論文中に患者（あるいはその代諾者）からインフォームド・コンセントを得たこと，またはオプトアウトを行ったこと，所属施設・機関等の倫理委員会・治験審査委員会等の承認を得た旨を記載してください。所属施設・機関等の倫理委員会・治験審査委員会等において審査不要の判断となった場合は，審査不要の判断となった旨をカバーレターおよび本文中に明記してください。

2）症例報告においても個人情報に配慮し，論文投稿について患者（あるいはその代諾者）の同意を得たことを原則として論文中に記載してください．個人が特定される可能性が高いと考えられる記述，ゲノムデータ，写真・家系図，等の情報（いわゆる個人識別符号）がある場合，関わる部分の投稿予定原稿を提示した上で紙媒体および電子媒体で提供されることを含め患者（あるいはその代諾者）からの書面による同意が必須です。

Presented by Medical*Online

3) 保険外診療や適応外使用に関しては別途必要に応じて所属施設・機関等の倫理委員会・治験審査委員会等の承認を得た旨を記載してください。介入研究のみならず観察研究（後ろ向き研究含む）も所属施設・機関等の倫理委員会・治験審査委員会等の承認を必要とします。症例報告において何例からの検討が倫理委員会・治験審査委員会等の承認を必要とするかは所属施設・機関等の倫理委員会・治験審査委員会等の基準に準じ，審査不要の場合はカバーレターおよび本文内にその旨を記載してください。

4) 既発表の図（写真を含む）・表などを引用・転載する場合には，あらかじめ版権所有者の許可を得てください．

10. 利益相反の開示について

日本小児呼吸器学会の利益相反の規定に則り，著者全員の利益相反の有無と内容について，論文の末尾に記載してください。

Presented by Medical*Online